



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日
東

上場会社名 GLOE株式会社 上場取引所
コード番号 9565 URL <https://gloe.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷田 優也
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 小笠原 英昭 (TEL) 03-6380-1020
定時株主総会開催予定日 2026年9月25日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家、機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年11月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	1,923	—	25	—	18	—	△11	—
2025年10月期	2,843	25.8	18	11.6	24	79.4	3	—

(注) 包括利益 2026年6月期 △5百万円(—%) 2025年10月期 △5百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	△4.07	—	△2.4	1.6	1.3
2025年10月期	1.38	1.36	0.8	1.9	0.7

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 —百万円 2025年10月期 —百万円

(注) 1. 当社は2026年1月29日に開催された第10回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、当期より決算期を6月末日に変更しました。2026年6月期は決算期変更の経過期間に伴い8か月決算となるため、2026年6月期の対前期増減率は記載しておりません。

2. 2026年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	1,321	502	35.5	169.16
2025年10月期	1,614	506	29.7	173.23

(参考) 自己資本 2026年6月期 469百万円 2025年10月期 480百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	15	8	△81	429
2025年10月期	125	△186	189	486

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年6月期の連結業績予想(2026年7月1日～2027年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,290	—	24	—	22	—	15	—	5.56

(注) 2026年6月期は決算期変更の経過期間に伴い8か月決算となっております。このため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期	2,775,933株	2025年10月期	2,775,933株
2026年6月期	61株	2025年10月期	61株
2026年6月期	2,775,872株	2025年10月期	2,767,975株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営の内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測のいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「ゲームをきっかけに人と社会をHAPPYにする。」というミッション、「GAMING LIFESTYLE Company」というビジョンのもと、eスポーツ市場をはじめとするゲーム周辺領域で事業を展開しております。ゲームが持つ普遍的な魅力と社会課題の解決力を最大限に引き出すことで、持続的な企業価値の向上に努めております。

なお、当社は事業年度末日を10月31日から6月30日に変更したため、当連結会計年度は2025年11月1日から2026年6月30日までの8ヵ月間となっております。このため、前連結会計年度（12ヵ月）との比較に関する記載は省略しております。

当連結会計年度において、eスポーツやゲームのイベント企画・運営を行う「eスポーツ・イベントサービス」では、ゲームメーカー主催の大規模公式大会をはじめ、インフルエンサーが主催となるイベント、自治体と連携した地域振興案件、海外パブリッシャーからの受注など、オンライン・オフライン共に幅広い案件を受注いたしました。また、「エージェンシーサービス」では、インフルエンサーマーケティングやキャスティングに加え、コミュニティマーケティング、SNSマーケティング、OOH広告といった領域におけるソリューション提供にも継続して取り組んでまいりました。

コスト面では、本社オフィスの集約により地代家賃をはじめとする固定費の抑制が進みました。一方で、のれん償却額15,608千円を計上したほか、将来の成長に向けた人材採用及び研究開発への投資を継続しております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は1,923,312千円、営業利益は25,409千円、経常利益は18,678千円、親会社株主に帰属する当期純損失は11,301千円となりました。

なお、当社グループはeスポーツ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末から293,416千円減少し、1,321,272千円となりました。これは主に、現金及び預金が57,796千円、売掛金が123,019千円、ソフトウェア仮勘定が50,696千円、敷金が42,858千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末から288,503千円減少し、819,230千円となりました。これは主に、買掛金が188,991千円、前受金が59,434千円、長期借入金が57,604千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末から4,913千円減少し、502,041千円となりました。これは主に、非支配株主持分が6,074千円増加しているものの、利益剰余金が11,301千円減少したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から57,796千円減少し、429,077千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは15,582千円の収入となりました。これは、仕入債務の減少額188,991千円、売上債権の減少額123,019千円、前受金の減少額59,434千円、法人税等の支払額48,539千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは8,506千円の収入となりました。これは、有形固定資産の取得による支出20,658千円、無形固定資産の取得による支出14,826千円、敷金及び保証金の回収による収入39,022千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは81,899千円の支出となりました。これは、短期借入金の返済による支出41,676千円、長期借入れによる収入50,000千円、長期借入金の返済による支出90,223千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のゲーム・eスポーツ領域は、エンターテインメントの枠に留まらず、周辺領域との親和性が非常に高く、その事業は変化しながら拡大を続けていくと見込まれます。特に、ゲームマーケティング市場においては、推し活市場やライブエンタメ市場など、関連市場も大きく成長しており、ゲームが持つ高い拡張性を活かした事業展開のポテンシャルを秘めています。

このような市場環境の中、当社グループは当連結会計年度において、本社オフィスの集約による固定費の抑制を進めるとともに、eスポーツ・イベントサービスにおける海外パブリッシャー案件など受注領域の拡大に取り組み、営業利益及び経常利益を確保いたしました。

今後もゲームコミュニティと企業をつなぐマーケティング事業組織への変容を推進し、効果的な戦略を通じてクライアントの成功を支援するためのサービス開発及び人材への投資を継続することで、中長期的な収益拡大を目指してまいります。

以上のことから、2027年6月期の業績見通しにつきましては、売上高3,290百万円、営業利益24百万円、経常利益22百万円、親会社株主に帰属する当期純利益15百万円を見込んでおります。

なお、前連結会計年度は事業年度末日の変更に伴い8ヵ月間となっているため、前期比較は記載しておりません。

また、各サービス別の売上高は以下の通りです。

サービスの名称	売上高（百万円）	前期比（％）
eスポーツ・イベントサービス	1,554	—
エージェンシーサービス	1,577	—
その他	158	—
合計	3,290	—

上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社間の比較可能性を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえつつ国内の同業他社の適用動向等を鑑み、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	486,873	429,077
売掛金	484,925	361,906
仕掛品	33,018	35,098
その他	87,086	50,975
貸倒引当金	△4,663	△5,097
流動資産合計	1,087,240	871,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	135,770	123,979
減価償却累計額	△21,086	△8,329
建物及び構築物（純額）	114,684	115,650
工具、器具及び備品	101,968	98,108
減価償却累計額	△69,982	△68,757
工具、器具及び備品（純額）	31,987	29,351
車両運搬具	7,703	7,703
減価償却累計額	△3,756	△6,915
車両運搬具（純額）	3,947	788
有形固定資産合計	150,618	145,789
無形固定資産		
のれん	119,390	103,781
ソフトウェア	6,015	54,579
ソフトウェア仮勘定	64,033	13,336
無形固定資産合計	189,439	171,698
投資その他の資産		
敷金	99,332	56,473
長期前払費用	35,911	20,069
繰延税金資産	20,209	22,763
その他	47,887	48,466
貸倒引当金	△15,950	△15,950
投資その他の資産合計	187,390	131,823
固定資産合計	527,448	449,311
資産合計	1,614,689	1,321,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,257	114,266
短期借入金	157,499	115,823
1年内返済予定の長期借入金	130,456	147,837
未払金	57,562	98,166
未払費用	21,683	12,519
未払法人税等	46,844	18,906
未払消費税等	4,125	30,112
前受金	81,636	22,201
預り金	52,290	60,243
その他	1,153	5,531
流動負債合計	856,508	625,610
固定負債		
長期借入金	251,225	193,620
固定負債合計	251,225	193,620
負債合計	1,107,734	819,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	152,441	152,441
資本剰余金	151,441	151,441
利益剰余金	177,045	165,744
自己株式	△58	△58
株主資本合計	480,868	469,567
新株予約権	—	313
非支配株主持分	26,085	32,160
純資産合計	506,954	502,041
負債純資産合計	1,614,689	1,321,272

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)	当連結会計年度 (自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,843,521	1,923,312
売上原価	2,029,538	1,392,133
売上総利益	813,983	531,179
販売費及び一般管理費	795,327	505,769
営業利益	18,655	25,409
営業外収益		
受取利息	576	443
受取配当金	1	1
保険解約返戻金	7,237	—
為替差益	283	3,516
債務免除益	3,807	—
その他	659	646
営業外収益合計	12,564	4,607
営業外費用		
支払利息	5,300	5,172
雑損失	818	5,945
その他	314	220
営業外費用合計	6,433	11,338
経常利益	24,786	18,678
特別利益		
固定資産売却益	271	—
特別利益合計	271	—
特別損失		
固定資産売却損	—	4,538
固定資産除却損	—	71
特別損失合計	—	4,610
税金等調整前当期純利益	25,058	14,068
法人税、住民税及び事業税	49,806	21,849
法人税等調整額	△18,942	△2,554
法人税等合計	30,863	19,295
当期純損失(△)	△5,804	△5,227
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△9,634	6,074
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	3,829	△11,301

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)	当連結会計年度 (自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)
当期純損失(△)	△5,804	△5,227
包括利益	△5,804	△5,227
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,829	△11,301
非支配株主に係る包括利益	△9,634	6,074

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	148,331	147,331	173,216	—	468,879
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	4,109	4,109			8,219
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			3,829		3,829
自己株式の取得				△58	△58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	4,109	4,109	3,829	△58	11,989
当期末残高	152,441	151,441	177,045	△58	480,868

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	—	35,719	504,599
当期変動額			
新株の発行(新株予約権の行使)			8,219
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			3,829
自己株式の取得			△58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△9,634	△9,634
当期変動額合計	—	△9,634	2,355
当期末残高	—	26,085	506,954

当連結会計年度(自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	152,441	151,441	177,045	△58	480,868
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	—	—			—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△11,301		△11,301
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△11,301	—	△11,301
当期末残高	152,441	151,441	165,744	△58	469,567

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	—	26,085	506,954
当期変動額			
新株の発行(新株予約権の行使)			—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△11,301
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	313	6,074	6,388
当期変動額合計	313	6,074	△4,913
当期末残高	313	32,160	502,041

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)	当連結会計年度 (自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25,058	14,068
減価償却費	27,245	34,183
のれん償却額	22,776	15,608
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,718	434
受取利息及び受取配当金	△577	△444
支払利息	5,300	5,172
株式報酬費用	—	313
固定資産売却損益(△は益)	△271	4,538
売上債権の増減額(△は増加)	△131,302	123,019
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,371	△2,077
仕入債務の増減額(△は減少)	173,217	△188,991
未払金の増減額(△は減少)	28,944	39,329
未払費用の増減額(△は減少)	5,810	△9,163
前受金の増減額(△は減少)	61,936	△59,434
未払又は未収消費税等の増減額	△41,398	38,700
長期前払費用の増減額(△は増加)	21,106	15,841
その他	△52,075	33,759
小計	141,117	64,857
利息及び配当金の受取額	577	444
利息の支払額	△5,300	△5,172
法人税等の還付額	—	3,991
法人税等の支払額	△11,367	△48,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	125,027	15,582
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△84,507	△20,658
有形固定資産の売却による収入	271	5,000
無形固定資産の取得による支出	△56,504	△14,826
投資有価証券の取得による支出	△2,999	—
敷金及び保証金の差入による支出	△55,113	△30
敷金及び保証金の回収による収入	8,948	39,022
長期前払費用の取得による支出	△3	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	3,102	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,806	8,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	70,000	—
短期借入金の返済による支出	△12,501	△41,676
長期借入れによる収入	300,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△176,305	△90,223
新株予約権の行使による株式の発行による収入	8,219	—
自己株式の取得による支出	△58	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	189,353	△81,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	127,573	△57,796
現金及び現金同等物の期首残高	359,299	486,873
現金及び現金同等物の期末残高	486,873	429,077

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはeスポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)	当連結会計年度 (自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	173.23円	169.16円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	1.38円	△4.07円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1.36円	—円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)	当連結会計年度 (自 2025年11月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失(△)(千円)	3,829	△11,301
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利 益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純損失(△)(千円)	3,829	△11,301
普通株式の期中平均株式数(株)	2,767,975	2,775,872
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	3,829	—
普通株式増加数(株)	41,961	—
(うち新株予約権(株))	(41,961)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株 式の概要	2020年7月30日開催の株主総 会において決議された第1回 新株予約権(新株予約権の数 8,334株) 2021年1月30日開催の株主総 会において決議された第2回 新株予約権(新株予約権の数 15,625株) 2021年10月30日開催の株主総 会において決議された第3回 新株予約権(新株予約権の数 18,002株)	2020年7月30日開催の株主総 会において決議された第1回 新株予約権(新株予約権の数 8,334株) 2021年1月30日開催の株主総 会において決議された第2回 新株予約権(新株予約権の数 15,625株) 2021年10月30日開催の株主総 会において決議された第3回 新株予約権(新株予約権の数 18,002株) 2026年5月14日開催の取締役 会において決議された第4回 新株予約権(新株予約権の数 13,200株)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年10月31日)	当連結会計年度末 (2026年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	506,954	502,041
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	26,085	32,473
(うち新株予約権(千円))	(—)	(313)
(うち非支配株主持分(千円))	(26,085)	(32,160)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	480,868	469,567
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	2,775,872	2,775,872

(重要な後発事象)

該当事項はありません。